

予所居城山防外傳也視心  
社神司之當報者乘りて記心  
各公務略、記志の方紫つ先ん身へ  
其之暇故多遊居也予亦少文右二  
其本手藝破二二二若一に故之拘泥し  
躊躇し不徹底之極策不々終ルナリ  
固陋之能く出り身も故く出り新法一  
能く出り、先王既志を記す日、故得  
名一急報なく大ナルナレ、  
二二二中故得記す、

三六日曜

予前前固之引續き新任不々官教育

由若稱道多之り或十分理解し得り  
此其のレレヤラ懼心  
予后休養三長夕他及々其名等出  
甚同種之ヲ語ヲ承以夕方島打更ニ伊妹  
来リテ、道智傳地等二二二ナレ  
昨予其、帝親室部及ニ、宣由苗古高草  
ニ首燃りて、日暮ニ、外宮ヲ犯シ  
夕夕宮成ヲ犯ス恭誠道ノ果示元見  
許サレ、所ノ一億石民ノ苦、價後又二二  
加り、時ヲ怒氣の、申元ノ街ノ  
此ノ幕討主ノ上ハ、断ニテ撃タレ

三十七日火曜

三月 水曜

午前中無事、三時午後及上宿心  
午後多可許短修、指標、微開訓諫を行ふ。  
總務主任、短修、借券、心前、多々、概示折期、  
或果才、奉、得、日、  
概示多中時、多、下、語、心、

午前中、三時、少、依、及、下、語、後、全、概、檢、査、  
午後、局、材、防、反、果、中、概、示、折、期、  
及、其、他、多、故、見、各、カ、レ、  
概示、折、期、或、果、才、得、多、  
實、心、中、三、時、五、分、少、依、心、出、立、心、  
且、送、り、得、カ、リ、シ、ト、還、國、

三月 一日 木曜

概示、折、期、及、宅、三、時、下、人、可、其、他、不、話、  
下、後、折、期、是、心、セ、テ、概、示、  
折、期、伊、時、一、免、雨、大、才、一、概、示、折、期、

〇七〇〇、進、十、概、示、致、能、概、示、未、能、  
材、及、一、所、民、家、二、概、示、折、期、  
概、示、十、概、示、三、時、五、分、  
概、示、折、期、

午後、再、三、時、概、示、未、能、概、示、  
比較、的、概、示、  
二、反、復、し、来、り、し、之、概、示、折、期、

三日 全曜

送島村・津司車り多 記ル

早朝三時半 警報発令されし之来ラズ  
地日 警報後し一見 物呈りキキク 終ル

切部下ノ 儀ニ 之 所長ノ 補量  
切部 指指官ノ 帰又之 補依也ノ 下ノ

地 救務 研究 會 員 大ニ 三所見ク  
述下

亀山 警報 西氏ノ 警報ノ 殺レテ 大ニ  
後 乾至 若キ力ヲ 大ニ 究明セシ

三日 土曜

早朝 朝 天 待テ 故ノ 来 報 長モナク

午前中 カス 防護 教育 多 防ニ 三 各 各

午後 家ノ 子子ニ 若キ 一 混 雑 一時 限  
祝言 山 森 三ノ 其 果リ 民 防 業ニ 関レテ  
話ス

四日 曜

午前 午後 中ノ 防護 教育ニ 出シ

夕方 伊藤 大尉 事ヲ 補 給 所ノ 下ト

地 部 主ト 考ニ 能キ 記ル  
亀山 大尉 亀山 中尉 諸 君ノ 時 時 交リ  
来リ 記ル

録、雑招ヲ掛ヘ、組織、計画ニテ  
素行カス

五日 日曜

午後申挙リ、夜ノ訓示又、  
会社ヨリ勸告ナシ、  
同ノ、身心累進、  
見考ニテ帰心、  
民間協進方ニ就テ考(サセラルル)成多シ、  
一併解決ヲ期ス。

六日 火曜

(三日日記)

早朝副官来訪、  
任上ニ慮テ考慮シテ、  
早朝副官来訪、  
任上ニ慮テ考慮シテ、

早速行奉、  
招キテ、  
午告リ奉、  
才語ヲ伺ス。

七日 水曜

余任人トテ、  
及有テ、  
惣テ、  
申談、  
午後、  
身ニ直シ、

八日  
木曜

光蹟タラシク期シ志氣頓ニ昂ル  
記念撮影ヲ以テ一日カ代表シテ御探  
抄ヲ申下カ得候由御別ニ會食・更ニ宿舎  
ニ懸シテ各務長以テ御更送御馳走ニテワ  
御慰メ申上テ

大島奉戴日

午前大島ニ至リ翌幸以下首魁ヲ棄テ  
軍ノ要望ヲ達ス・爾ハ嚴重ナル案リ  
監督ヲ要ス・要ニ我勝ノ途ニマ  
ルキナリ  
吉田カ此ノ信ニ・大島防衛ニ就テ

皇心ニ始テナリルルカウサレハ信リ信レテ  
ラキルナリ而モ現美ノ事ニ思ハ如何ノ境  
民ノ誠意ヲ是ラキルナリ至ラキル溢路  
テ場取テテ防カレナリ此ノ見テ打前  
シテ早放テル事ニ春ノ出現ノ相埃  
及勢ニ移テ神威ヲ御望ス吾人唯  
現在仕務ニ道徳ヒテ之・硫黄島  
我信甚シ大東島ニ散リテ多シ  
只今至盛ニテ勤也ルモノ者  
ナリ下・誠ニあり・忠誠  
ヲ奉リテ唯我勝ノ途ニ之  
後守備所ナリ

九月

金曜

新年度の区別、次で宿舎ニ向ヒテ

午前迄の向、多量のモモ、午後六時迄  
二面地方の向、多量のモモ、午後六時迄  
午後六時迄、出立中止、午後六時迄  
先立、在野先立、出立中止、午後六時迄  
午後六時迄、出立中止、午後六時迄  
午後六時迄、出立中止、午後六時迄

十日

土曜

陸軍記念日

午前午後 午右迄地方向を見

十日

日曜

社務科の伴、部法後殿訪ネテ話ヲ伺フ  
二月五日、海軍船団車ヲ島内ニ泊気ヲ  
至ス、四葉花の艇来

海軍秋後、銀河平放、秋平ルリ、ウレ  
方面、秋後、部法後殿訪ネテ話ヲ伺フ  
切ナリ、見テ快クモリ、健康ヲ祈ル

志、秋後、部法後殿訪ネテ話ヲ伺フ  
社務科、秋後、部法後殿訪ネテ話ヲ伺フ  
此後、秋後、部法後殿訪ネテ話ヲ伺フ



後將校田八倉食、火之氣煽り奉り  
國安んが七也、久。

喜日  
木曜

午前中、かたき、後山、向、下、御他、五、二  
ナリ、午後、在、多、御、候、奉、

後、海、首、御、下、其、心、下、打、合、也、也、上、下、

會、社、の、社、の、心、態、度、ニ、就、キ、

十日  
金曜

午前、社、の、社、の、心、態、度、ニ、就、キ、  
ナリ、午後、在、多、御、候、奉、  
ナリ、午後、在、多、御、候、奉、  
ナリ、午後、在、多、御、候、奉、

七日  
土曜

初、日、現、在、前、向、地、区、午、在、東、地、区、火、時  
也、形、展、望、ノ、程、度、也、此、日、也、大、ニ、示、サ、レ、

又、候、後、悪、心、指、勢、又、緊、迫、ヲ、思、ヒ、シ、ル、

六日  
日曜

早、朝、夢、成、夢、數、危、ク、也、儀、幼、登、高、江、是、  
御、庭、前、九、州、及、時、ノ、換、候、也、我、カ、陸、海、軍、  
建、立、ヲ、期、望、ス、ル、ヤ、最、モ、大、キ、ナリ、



部方部員等皆觀之。遊川。教へるに、町方  
領ヲ松換、此年大ニ割るに町方。人等甚  
地、由係り、夕食ヲ部員等、竹ノ御馳  
立ニ至リ。

十九日 月曜

赤葉山附近、榎野陣地偵察。概不成  
果ヲ得たり。午後、幹候一同、來り、昼食  
ヲ共ス。更ニ、部員長殿宅ニ招カレテ、  
圖基會ニ參加。枯木山ノ賑ニ、部  
員、談笑、間、部員長殿、心中、稜々  
タルニ、多、觀ニ、得タル感アリ。大ニ、激勵  
サレタル思ヒス。

二十日 火曜

午前、赤葉山附近、榎野陣地偵察。概不成  
果ヲ得たり。午後、幹候一同、來り、昼食  
ヲ共ス。更ニ、部員長殿宅ニ招カレテ、  
圖基會ニ參加。枯木山ノ賑ニ、部  
員、談笑、間、部員長殿、心中、稜々  
タルニ、多、觀ニ、得タル感アリ。大ニ、激勵  
サレタル思ヒス。

二十一日 水曜

午前、榎野陣地偵察。概不成  
果ヲ得たり。午後、幹候一同、來り、昼食  
ヲ共ス。更ニ、部員長殿宅ニ招カレテ、  
圖基會ニ參加。枯木山ノ賑ニ、部  
員、談笑、間、部員長殿、心中、稜々  
タルニ、多、觀ニ、得タル感アリ。大ニ、激勵  
サレタル思ヒス。

先防正岡の打合を念ひ同り。夕刻至る  
有り多し。又我軍のしむ。既等々  
社伊勢大木下流に。只流流の島に一合  
之。

手書不暇

先前急ぎ上りて。是處の流流の島に  
先引引後手陣に。見たり。若し又我軍  
社三條下山。大西河等。予り。予り。流  
之。

手書不暇

先防正岡の打合を念ひ同り。夕刻至る  
有り多し。又我軍のしむ。既等々  
社伊勢大木下流に。只流流の島に一合  
之。

後防正岡の打合を念ひ同り。夕刻至る  
有り多し。又我軍のしむ。既等々  
社伊勢大木下流に。只流流の島に一合  
之。

手書不暇

先防正岡の打合を念ひ同り。夕刻至る  
有り多し。又我軍のしむ。既等々  
社伊勢大木下流に。只流流の島に一合  
之。

三書  
白曜

軍艦隊友記念日二十七日  
我軍の勝利は 在史の如く  
軍艦隊友の功に 功を  
分半頃かゝるに 功を  
等々相ふに 在史の如く  
主君有馬公三行 功を  
慶賀同列 功を  
了、昨日の陣 功を  
愈々夫、其の 功を  
戦つて 功を  
求むれば 功を

能  
能

明治(明治)年

あつたに秋は 功を  
くさし 功を  
月清の如く 功を  
我軍の勝利は 功を  
清くは 功を  
十字旗 功を  
焦り 功を  
又々 功を  
皇軍の勝利は 功を  
勝つたに 功を

三十一日 曜

昨日三十分時驚き、カラスの二十枚を再々見  
彼の國田にカラス、但し被言の概徴ナリ  
午百、電探の所を銅探の電探に包ちて  
再々カラスの十枚を見、譯して受  
沖波の由輪送船理虫、博覧のつて  
七枚、カラスの陸田にカラス、本島在野  
一健にカラスの十枚を  
信の井にカラス、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を

三十一日 曜

昨日三十分時驚き、カラスの二十枚を再々見  
彼の國田にカラス、但し被言の概徴ナリ  
午百、電探の所を銅探の電探に包ちて  
再々カラスの十枚を見、譯して受  
沖波の由輪送船理虫、博覧のつて  
七枚、カラスの陸田にカラス、本島在野  
一健にカラスの十枚を  
信の井にカラス、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を

三十一日 曜

昨日三十分時驚き、カラスの二十枚を再々見  
彼の國田にカラス、但し被言の概徴ナリ  
午百、電探の所を銅探の電探に包ちて  
再々カラスの十枚を見、譯して受  
沖波の由輪送船理虫、博覧のつて  
七枚、カラスの陸田にカラス、本島在野  
一健にカラスの十枚を  
信の井にカラス、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を  
カラスの十枚を、カラスの十枚を

カラス、  
艦隊アリ  
ヨリ射撃  
ヲ加ヘ来リ

互同ノミヨリ同々ノ分何モ目標ニ井反  
新築砲台附近、如ク、照明弾カニカニニ発  
也光弾一發射テニ発死ヲ加フ。壯觀ナリ  
甲戦艦司令、同志氣最モ旺盛ニ直ニ配備  
ニ銃ヲ敵ヲ待ツ。  
早朝約七十枚余リ、重ノ平枚余リ、何モ待テ  
目標ニ銃爆ヲ加フ。適度砲撃、被害甚ナリ  
午正南岬ニ於テ一發、空襲、砲ヲ一トテ消  
BニA一、AMニ、T四、C四、五、六、十、四、五、五、五  
一枚、砲、砲、心、ノ、270ニ接近ニ約一時間半ニテ  
影ヲ没ス、一、川、砲、射、期、ナリ、此、モ、氣、合、致、意  
船、社、領、ニ、緊、張、ナリ、軍、隊、氣、合、致、意、ナリ

併成セシニ遂ニ彈也来ラス、遂カ西方洋上ニ  
砲撃ノ音、幾々多ク、我が友軍、改撃ヲ  
平想シテ心中快哉ヲ叫ブ。  
海ノ上、砲ノ響キ、  
清キマ、月、刻、應、之、ぬ。  
清キマ、月、影、踏、キ、兵、士、は  
あつ山ノ嶽ト就キ、  
必殺ノ意氣ヲこころし、詞ニは、  
命令受領者、地也集ムリ、  
皇國ノ運命、此ノ期、決セんと  
將兵ノ眉宇、志氣、激、然、ぬ。

辛卯日本醒。

新三ノノ敵大軍... 我ハカノ見...  
年在指... 御賜、御函ヲ  
領キ同... 健斗ヲ  
新三ノノ親...  
御書... 健斗又  
帝... 今次...  
此カノ...  
獲...  
皇... 道...  
清... 月... 光...  
美... 劍...

三日全曜

砲台四

島... 午前... 砲台...  
前方... 移転...  
大軍... 報達...  
御... 砲台...  
御... 砲台...  
御... 砲台...  
御... 砲台...  
御... 砲台...

壬日 土曜

新指燈折、第少叔恣皆雖リテ、亦其ノ  
故、核ヲ知ラズ。中前中ニ回、里路マ  
部路ニ部、機、外、騎、山、隊ニ、致、死、投  
彈！ 天候不良、千石、在、多、隊、白、面  
マ、オ、ク。

陸道、飯、堂、ノ、將、在、隊、相、次、ガ、隊、果、在、大ニ  
將、者、志、氣、傾、ノ、昂、揚、ホ、ル、ニ、テ、日、以、来  
暫、沈、五、一、擊、破、四、五、ナ、リ、ト。

借、リ、社、記、ノ、ヲ、法、院、ノ、將、其、大、化、ノ、戰、塵、餅  
ニ、所、歸、係、ハ、深、ク、シ、テ、好、場、生、活、ノ、心、境  
ハ、更、ニ、固、ク、セ、リ、テ、故、ヲ、シ、テ、不、ト、致、シ、ト。

弟、者、更、ニ、ノ、深、キ、ホ、ル、ニ、カ、ル、賞、位、ト  
中、禮、ヲ、奉、務、ヲ、思、フ。

四

月

一日

日曜

借、リ、社、記、ノ、ヲ、法、院、ノ、將、其、大、化、ノ、戰、塵、餅  
ニ、所、歸、係、ハ、深、ク、シ、テ、好、場、生、活、ノ、心、境  
ハ、更、ニ、固、ク、セ、リ、テ、故、ヲ、シ、テ、不、ト、致、シ、ト。

早、任、一、部、備、修、水、降、改、神、ノ、研、究、活、発、セ、ル